

FreeMind の使い方

思考の効果的な整理法

- 1 一覧性の確保=>1枚の大きな紙に書く
 - 2 構造の明示 =>中心にテーマ、その周りに重要項目から
 - 3 視認性=>キーワードのみ、囲む
 - 4 関係の明示=>線でつなぐ、重要度で線を強調
- 2次元の図で関係の把握と整理ができる

Mind Mapの意義

1 文字サイズの自動変換

2 ツリー型の整理

プログラム（行）の移動が簡単

3 直感的操作

ルートはひとつ、展開は左右のみ

FreeMindの特徴

参考 : www.freemind-club.com

参考 : 藤本一男, www.ai-gakkai.or.jp/jsai/conf/2008/program/pdf/100419.pdf

Windows installは"インストーラ付き"が良い、.mmファイルをただただ開くから

簡単な説明 : ヘルプ>ドキュメント

動作OS : Windows, Linux

License : GPL

WWW化 : FreeMindFlashBrowser

左側記載には左揃えの機能がほしい

最後に触れたノードが灰色になって印刷されてしまうのはありがたいくない

上位を泡にしても下位は泡に変わらないでほしい

表のノードがほしい

期待

多数ノードの作成 : Enterを繰り返す、CTL+Vを繰り返すと子・孫と下がっていく

接続線なしノード : 線の色を白にする

複数ノードの選択 : CTLを押しながら左クリックしていく

root nodeの左右を使うと横長になるので、ノードが少ないときは右側だけに並べるとよい

一覧性 : 記載は短くする。長いのは子ノードにして隠せるようにする

ノードを意図的に2行以上にする : 右クリックでノードの長文編集をし、改行挿入する

別の.mmファイルからツリー構造込みの読み込み方法は、ファイル>読み込みを試す

cut&paste : 入力ではtabが階層区切り、出力では半角スペースが階層区切り

泡+boldにしないと目立たない

カーソル移動でフォーカス移動を起こさないためには、シフトを押したままにする

不明点

作成 : ファイル>新規、defaultでrootの文字列がファイル名になる

文字編集 : F2、右クリック>ノード編集

文字編集 (子ノード無し) : クリック

ノード作成 : ノードの左上右で 右クリック>新規子ノードもしくは新規兄弟ノード

ノード作成 (子) : INS

ノード作成 (弟) : Enter

ノード移動 (親ノード変更) : ノードに乗せるとその子になる。場所によって左上右が選べる

ノード移動 (上下左右) : ノードの左 (Oが出る) をつかんで動かす

ノードツリーの展開・縮小 : 親ノードをクリックする

ノード削除 : DEL、複数はCTLやSFTを使ってセレクトしてから

ノードのコピー : セレクト状態でCTL+C、CTL+Vで子ノードとしてコピーされる

ノードツリーのコピー : 親をセレクトし^c、コピー先をセレクトし^v(編集モードではひとつのノードになる)

ノードの結合 : セレクト後、CTL+J (兄弟ノードのとき有効)

ノードの挿入 : SHT+INSで上位側にノードを作る

ノードに枠 : 右クリック、書式で"泡"、元に戻すのは"フォーク" 下位も泡の中にはいる

ノードに画像 : 右クリック、挿入>画像を指定 (ファイルへのリンクになる)

ノード間に矢印 : セレクト、右クリック、挿入>矢印を追加

ファイルへのリンク : 右クリック、挿入>リンクを指定

ノート : ノードにノートを付けられる

線の色 : ノードをセレクト、書式>線の色、defaultは灰色

雲 (グループ化) : 雲アイコン、編集>ノード>スタイル>雲

アイコン追加 : 左バーで選択、右クリック>アイコン>ターゲット

アイコン削除 : xで最後のを削除、ゴミ箱ですべて消す

undo : CTL+Z

検索 : CTL+Fで入力、CTL+Gで次検索

ファイル保存 : CTL+S

関連付け : リンク元ノードで左ボタンの上、CTL+SFTを押したままリンク先で左ボタンを離す

印刷は「書き出し>pdf」で

上メニューの倍率変えてもだめ

「印刷」では右下部分しか出てこない

印刷設定の倍率変えてもだめ

印刷previewは無い

縦長・横長 : 内容により自動選択される

部分的に別マップ印刷できるらしい